

第10回 北海道高等学校長協会家庭部会 意見・体験発表大会 開催要項

- 1 目的 全道の高等学校で普通教科「家庭」ならびに専門教科「家庭」・「福祉」を学んでいる生徒が、日頃の学習成果について意見や体験を発表するとともに、生徒相互の交流をととして、「生きる力」を育み、家庭・福祉教育の充実を図る。
- 2 主催 北海道高等学校長協会家庭部会
- 3 後援 北海道教育委員会、北海道産業教育振興会（予定）
- 4 主管校 北海道江別高等学校
- 5 発表者 北海道内で家庭・福祉を学ぶ高等学校生徒による発表（公募）
 ※10校程度とし、20校を超える場合、提出書類により選考する。
 ※各校参加人数は1名とする。なお、家庭・福祉に関する学科設置校は、産業教育振興会代表校推薦を兼ねるため、必ず参加するものとする。
 ※今後の新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、発表を行わず、オンラインによる審査になる場合があります。

6 日時 令和4年8月29日（月） 10時20分～15時40分（予定）

10:20 ～	10:30 ～11:00	11:10 ～11:20	11:20 ～12:15	12:15 ～12:50	12:50 ～15:00	15:00 ～15:30	15:30 ～
受付	リハーサル 発表者打合せ 審査員打合せ	開会式	発表①	昼食	発表② 中間休憩	意見交流会 ・ 審査員会議	閉会式

※参加人数によって時程は変わります。確定次第、参加校に要項を再送付します。

7 会場 北海道江別高等学校 視聴覚室
江別市上江別444-1 電話：011-382-2173

8 内容等

- (1) 家庭・福祉教育に関わりの深い意見・体験について発表すること。
- (2) 発表時間は、1発表7分以内で、言葉による表現とする。
 ※発表用補助器材（OHP、パソコン及びプロジェクター等）は使用しない。
- (3) 審査終了後、結果発表及び表彰式を行う。

9 申込方法・資料作成等

- (1) 発表者等については、発表校が、様式1「参加申込用紙」に必要事項を記入の上、
6月30日（木）までに当番校担当者あてにメールにて申し込む。

(2) 発表者は、様式2「発表者紹介用プロフィール」を作成し、7月29日(金)までに当番校担当者へ送付する。(データをお願いします)

(3) 送付・問い合わせ先 北海道江別高等学校

北海道高等学校長協会家庭部会意見・体験発表大会事務局

〒067-8564 江別市上江別444-1 電話：011-382-2173

FAX：011-382-2770

E-Mail：suzukitomomi517@hokkaido-c.ed.jp

(教頭名) 佐 藤 守

(担当) 鈴木 朋 美

10 打合せ・事前練習(リハーサル)等

(1) 事前練習は、受付後開会式10分前まで同会場において可能ですが、時間が限られていますので、各校協力して1分程度で実施してください。(特に順番は決めません)

(2) 発表者打合をリハーサル時に発表会場にて行うので、発表者は参加してください。

11 交通費等

発表生徒1名分の交通費を当日補助します。印鑑を忘れずに持参してください。

12 表彰及び審査基準

(1) 表彰

最優秀賞1名、優秀賞2名について、賞状を授与する。また、産業教育振興会代表校推薦を行い、賞状を授与する。

(2) 審査基準

ア 採点は論旨15点、表現5点、態度5点、経験5点の合計30点とする。

イ 全審査員の合計点を集計し、総得点で順位を決定する。

同点の場合は、審査員の審議によって決定する。

ウ 発表時間は7分とし、次のように評価する。

・時間計測は発表者の第一声から開始し、「……終わります」の言葉で終了とする。

・7分を超えるものは、総点より2点を減じ、以下30秒毎に2点を減じる。

13 発表順序

8月22日(月)に、当番校にて抽選を行う。

14 式次第

(1) 開会式

主催者挨拶

来賓挨拶

審査員紹介

発表者紹介

(2) 閉会式(審査結果発表・講評)

審査結果発表

表彰

講評

主催者挨拶